

# 千葉商工会議所景気動向調査

令和4年2月調査結果

令和4年3月

千葉商工会議所

# 千葉商工会議所景気動向調査

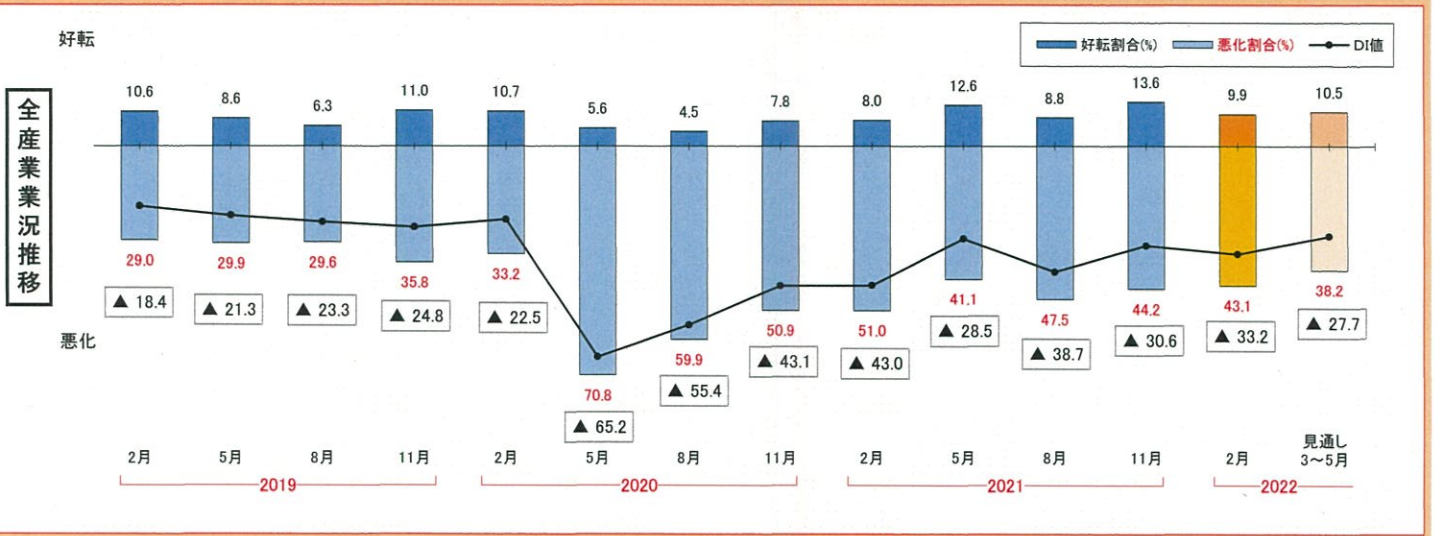
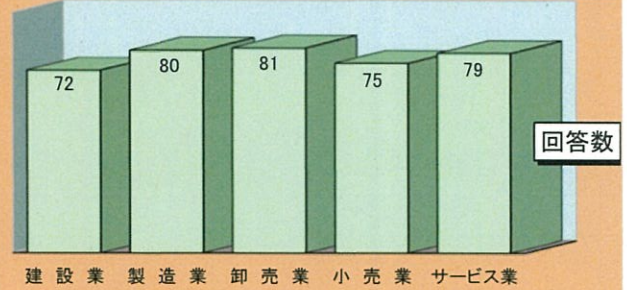
……令和4年2月調査結果報告……

調査期間：令和4年2月1日(火)～2月24日(木)

調査対象：千葉商工会議所法人会員事業所 500社  
(回答 387社 回答率 77.4%)

DI値(景気動向指数)とは、売上・採算・業況などの項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。  
従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりの意味する。

DI値：(増加・好転などの回答割合)－(減少・悪化などの回答割合)



## 【全体の特徴】

(▲はマイナス)

業況DI(前年同月比ベース、以下同じ)を見ると、前回調査(令和3年11月、以下同じ)と比較して、卸売業、小売業、サービス業が下降し、建設業が上昇、製造業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは2.6ポイント下降して▲33.2となり、2期ぶりの悪化となった。

また、向こう3ヶ月(3月～5月、以下同じ)の先行き見通しは、建設業が下降し、製造業、卸売業、小売業、サービス業が上昇する見込みとなっており、全産業合計DIは現状より5.5ポイント上昇の▲27.7となっている。

売上DIでは、前回調査と比較して、製造業、卸売業、小売業、サービス業が下降し、建設業が上昇した結果、全産業合計DIは8.5ポイント下降して▲27.6となり、2期ぶりの悪化となった。

採算DIでは、前回調査と比較して、卸売業、小売業、サービス業が下降し、建設業が上昇、製造業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは5.5ポイント下降して▲37.2となり、2期ぶりの悪化となった。

仕入単価DIでは、前回調査と比較して、全産業が下降した結果、全産業合計DIは▲69.2となり、4期連続の悪化となった。

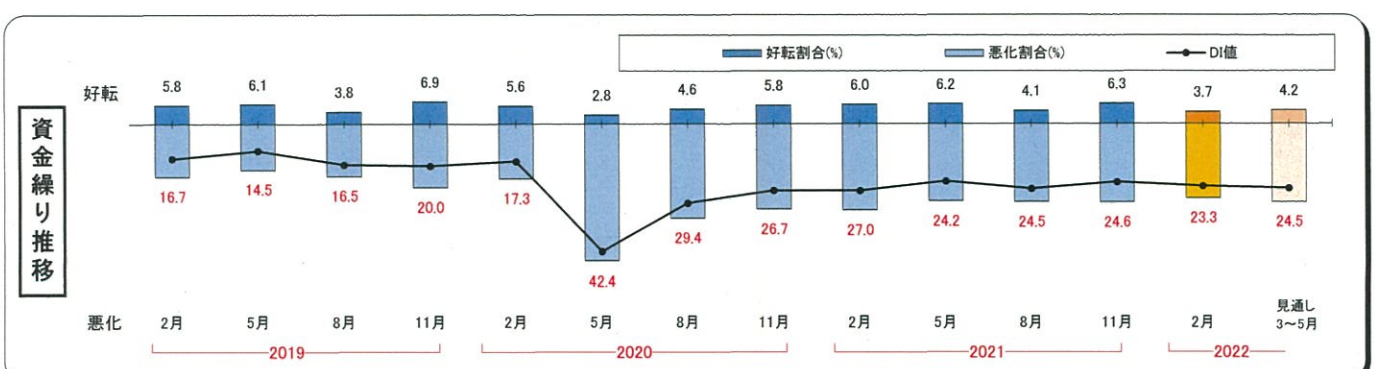
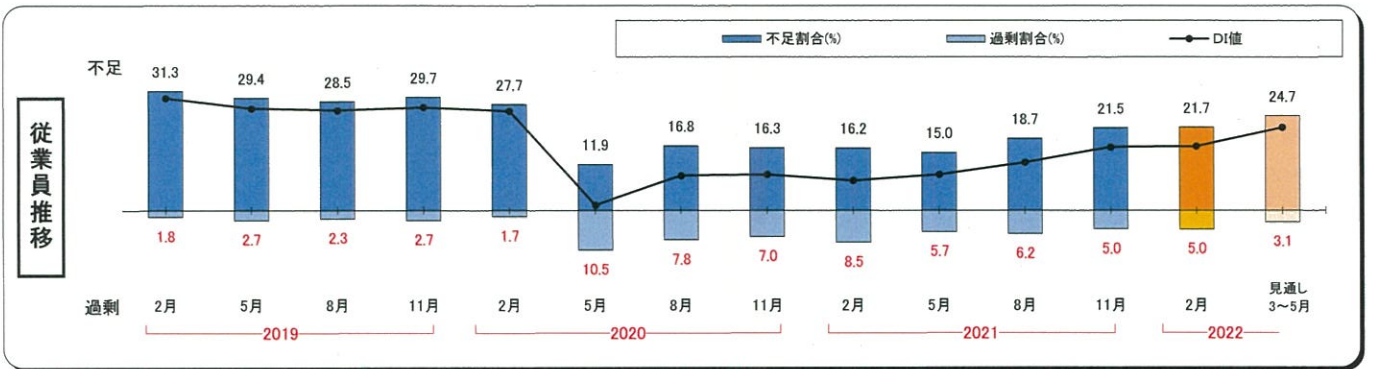
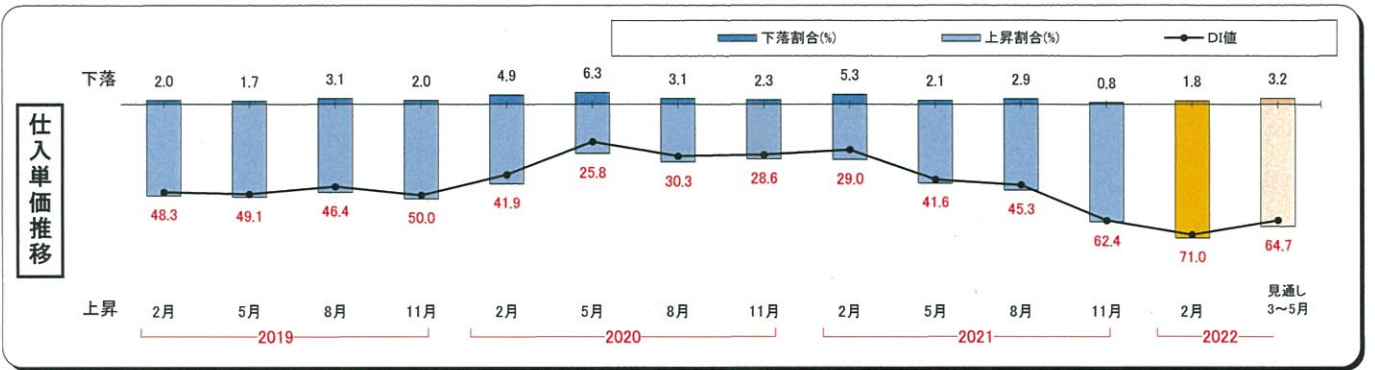
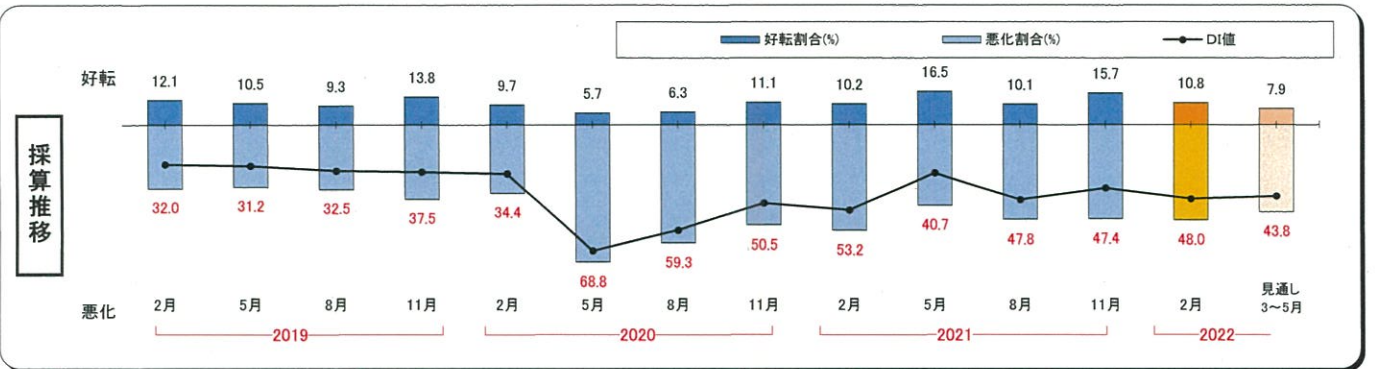
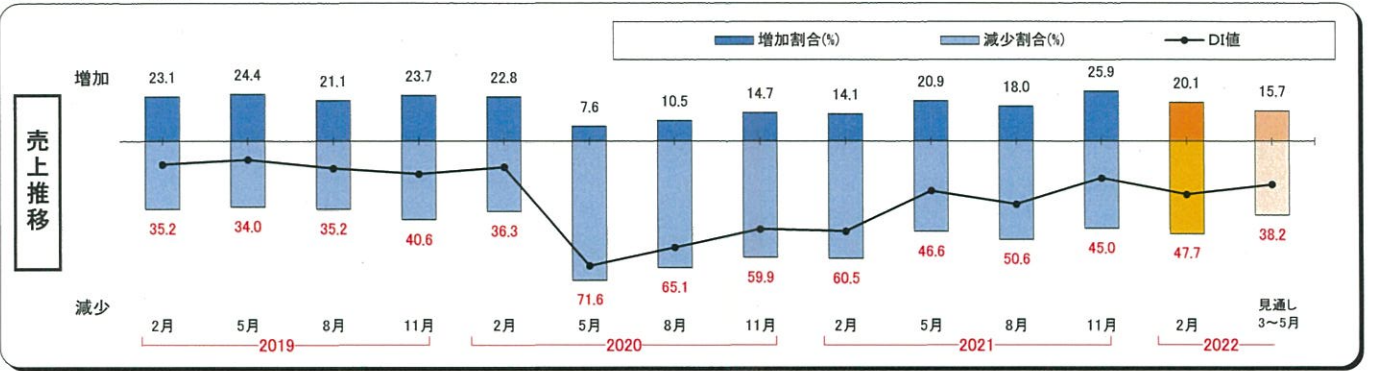
従業員DIでは、前回調査と比較して、建設業が下降し、製造業、小売業、サービス業が上昇、卸売業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは16.7となり、4期連続の上昇となった。

資金繰りDIでは、前回調査と比較して、製造業、サービス業が下降し、卸売業、小売業が上昇、建設業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは▲19.6となり、2期ぶりの悪化となった。

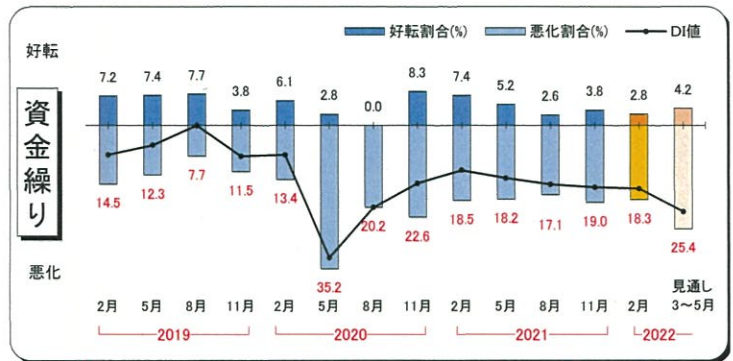
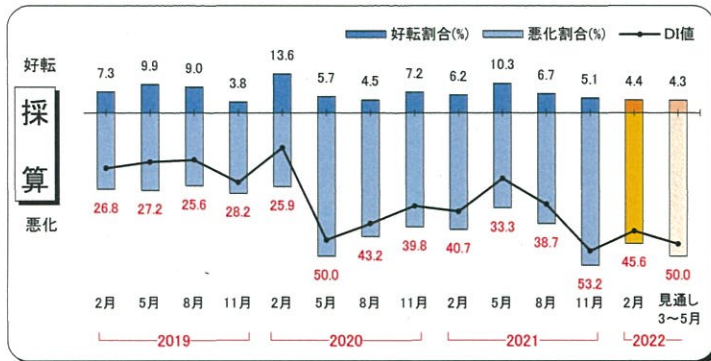
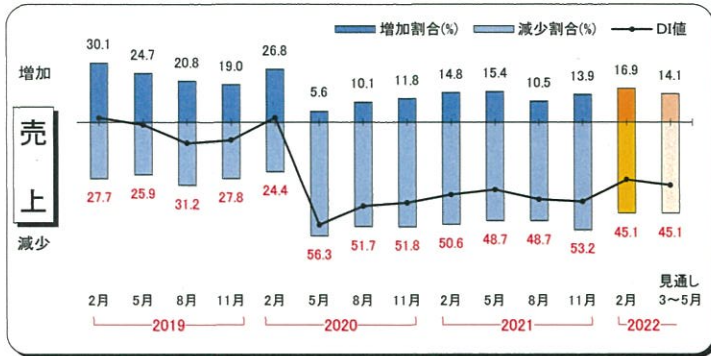
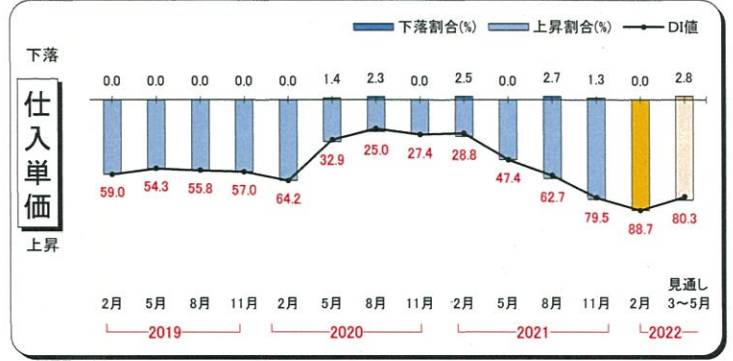
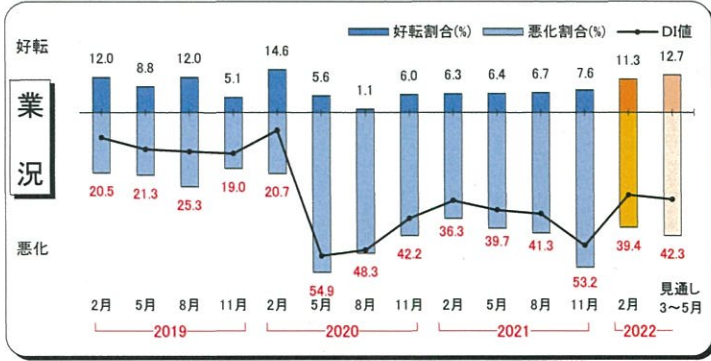
## 【調査結果のポイント】

- ・ 業況DIは、感染再拡大とコスト増により再び悪化
- ・ 原油・原材料等の高騰により、仕入単価DIが4期連続の悪化となった
- ・ SDGsの認知度は約75%である一方で、実際に取り組んでいる企業は約14%にとどまる

# 【全産業】



# 【建設業】①

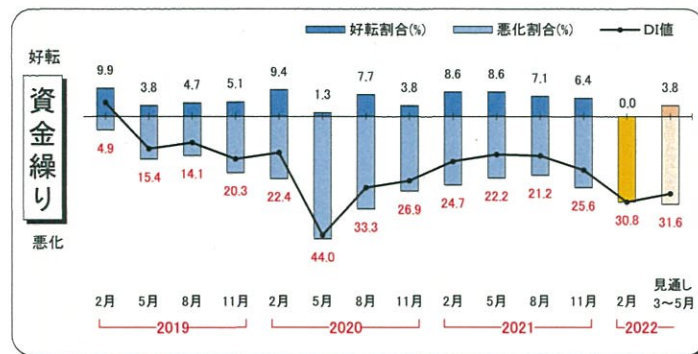
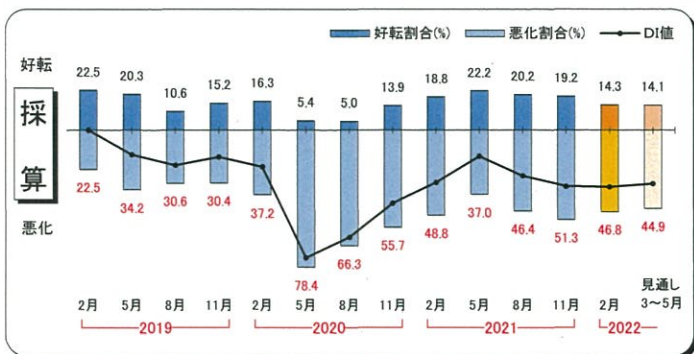
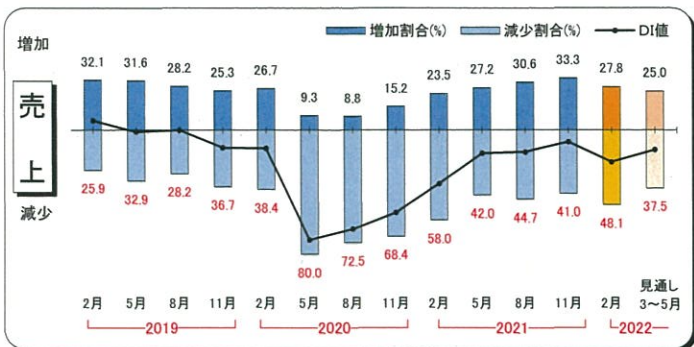
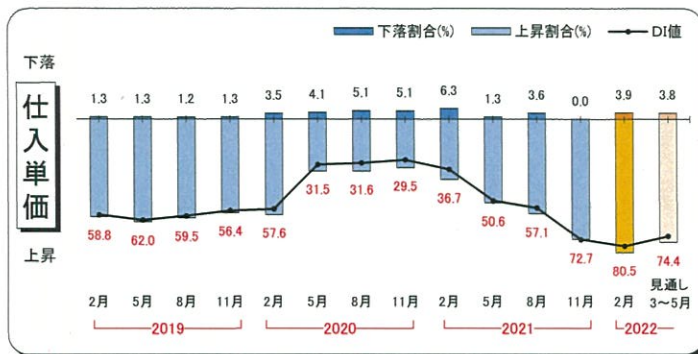
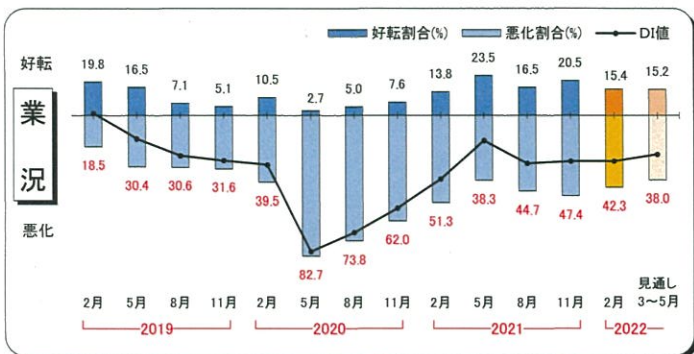


## 【建設業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

土木建築工事業	SDGs の普及は子ども教育から始めないと浸透しないと思う。
造園工事業	新型コロナウイルス対策をしっかりとやって欲しい。10 日間の自宅待機、濃厚接触の見直し（を行って欲しい）。中小企業だと、仕事がなくなるというよりも、会社の存続危機に関わる。
とび工事業	コロナ禍での工事受注がスムーズにいかず、減少傾向にある工事発注に反して、業者の数がいまだ増加傾向にあり、ダンピングな受注とそれに伴った価格低下で将来が不安。受注の際に原油高騰が受注金額に反映されていない現状がある。施工方法が雑でも金額が安い業者が優先されており、このような状況が改善されるのを期待する。
石工・れんが・タイル・ブロック工事業	制度（SDGs 登録申請制度）そのものの内容がよく分からない。
板金工事業	根本的に日本における、建設業に対する認識及び社会的な職人に対する見方（学歴、地位等）が低く見られている。専門職であり、欧米等から見ても日本人の職人に対する評価があまりにも低く、賃金も低い。
電気工事業	国が掲げていた「建設キャリアアップシステム」のレベル上位技能者に対する下請労務単価向上について、具体的かつ強制力のある取り組みを示して欲しい。
管工事業	SDGs について、具体的に分かりやすく、項目を出して各企業にできる作業（事項）を少しずつでも達成を促すような呼びかけ（運動）が欲しい。
管工事業	原油高に伴う仕入れ単価の上昇率により、利益減少が懸念される。
給排水・衛生設備工事業	業界全体で高齢化が進んでいる。

# 【製造業】①

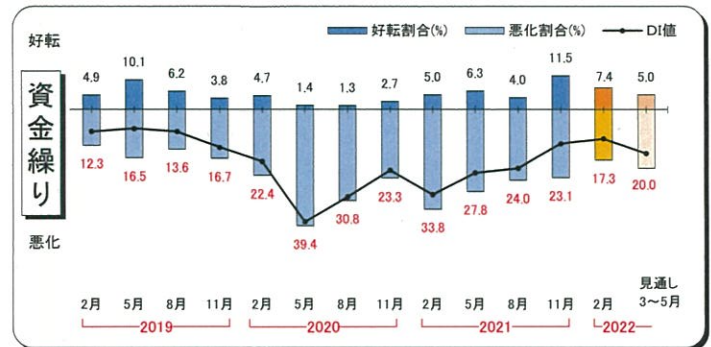
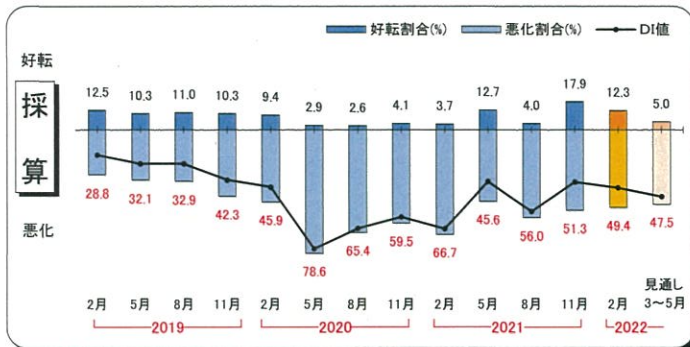
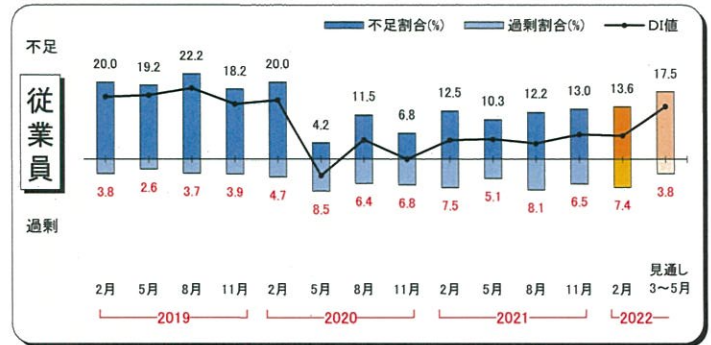
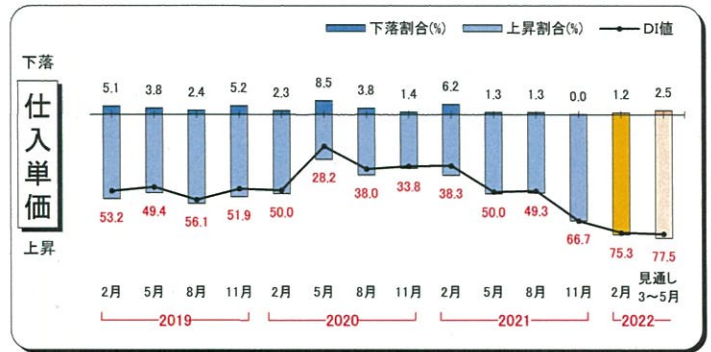
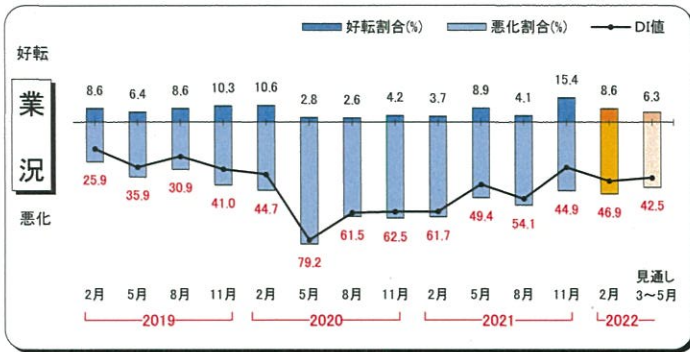


## 【製造業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

繊維製品製造業	地元零細企業にも契約のチャンスをお願いしたい。
木製家具製造業	消費税の減税、石油に係る税金をなくして欲しい。
界面活性剤製造業	事業再構築補助金の申請について真剣に新規事業への変更も含め努力しているが、支援金制度の入口の敷居が高く、零細企業は難解すぎて手が出ない。実際に採択された企業へヒアリングを行い、効果的な申請の進め方について教えて欲しい。
コンクリート製品製造業	原材料仕入価格が段階的に上がるものもあり、今回はかなり厳しい。
建設機械・鉱山機械製造業	感染抑制の更なる一手をお願いしたい。人が休むことで業務の停滞が生じ、人的負担が大きくなる。中小企業には人的余裕がないため影響が大きい。
生産用機械・同部品製造業	新型コロナウイルスへの対応をその時の状況に合わせて決めて欲しい（蔓延防止、緊急事態宣言、補助金等）。
試験機製造業	SDGsを進めたいのは山々だが、コロナ禍による業績不振によりそれどころではない。もう少し手厚い支援を要望したい。
理化学機械器具製造業	社員を増やしたくても駐車場の確保が出来ないので、建ぺい率や緑地法の緩和をお願いしたい。
音響部品・磁気ヘッド・小形モータ製造業	小さい政府、小さい県政、小さい市政を望む。行政を小さくし、税金が直接、貧困をなくしたり、少なくしたりするシステムを作ってほしい。
看板・標識機製造業	確定申告により自社の状況は把握しているが、各種支援策等が実態に見合っておらず、ちぐはぐになっていると感じる。
他に分類されない その他の製造業	持続化給付金の支給を定期的に行ってもらいたい。

# 【卸売業】①



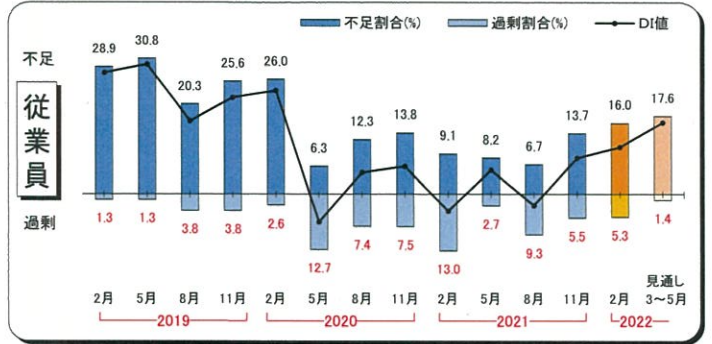
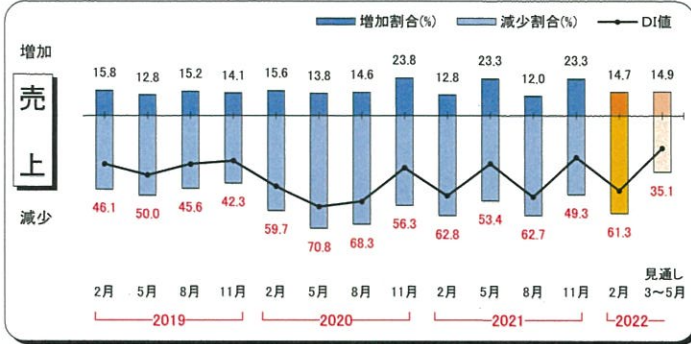
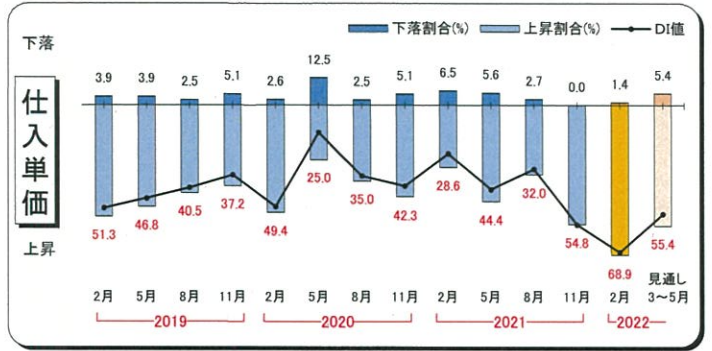


## 【卸売業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

雑穀・豆類卸売業	新型コロナウイルス感染症の影響はいまだに続いている。徐々に回復はしているが、3年間も影響を受け続けていると会社の体力が少なくなり厳しい。支援金の支給も必要だと思うが、各地域での景気刺激策が欲しい。また、SDGsの意義は理解しているが、実際中小企業の経営者はそれどころではない。もっと具体的に何を各企業に期待しているのかビジョンが欲しい。
食料・飲料卸売業	消費税減税（をお願いしたい）。
その他の建築材料卸売業	電子帳簿保存法等による社内外システムの再整備に伴う設備投資に対する補助やアルコールチェッカー導入に対する補助をお願いしたい。
塗料卸売業	値上げラッシュが収まらず、価格転嫁に難儀している。
鉄鋼製品卸売業	コロナ禍以降ビジネスの形態が一変し、新しいビジネスに転換する必要性を痛感している。しかし、なかなか具体的な案が見えてこない。
空瓶・空缶等空容器卸売業	補助金ではなく、減税を。
非鉄金属スクラップ卸売業	3回目のワクチン接種を早急をお願いしたい。

# 【小売業】①

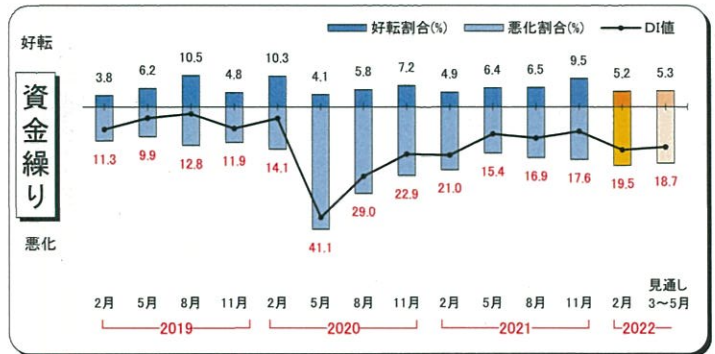
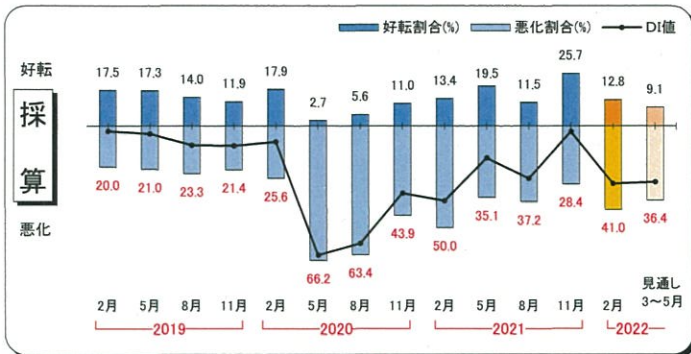
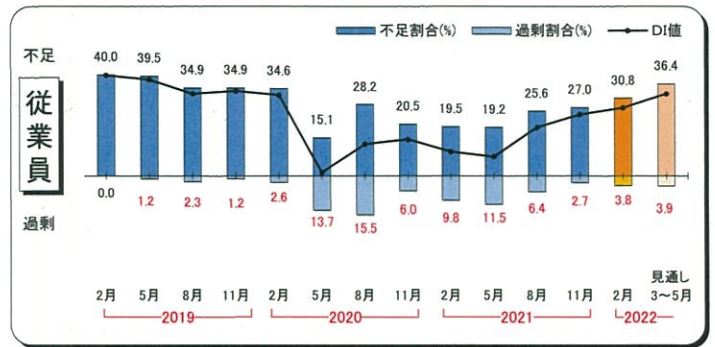
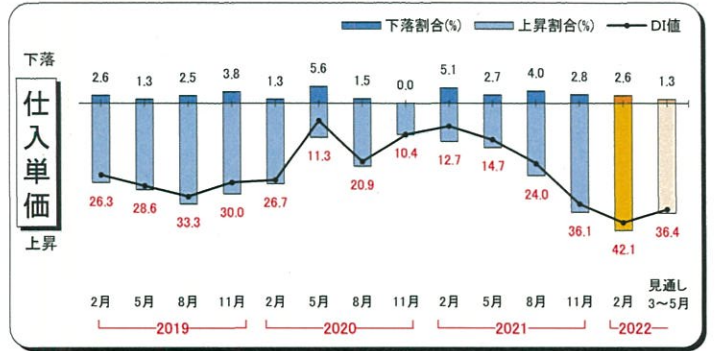


## 【小売業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

総合スーパー	SDGs の取り組みを行う際に行政からの支援は欠かせない。どこへ相談すべきか不明確であるため、情報をわかりやすく伝えてもらいたい。
靴小売業	オミクロン株の拡大や、まん延防止等重点措置の適用で来訪客数の減少、人流が大きく減少。人流を考えた上で対策を行って欲しい。プレミアム付商品券の発行も期待する。
各種食料品小売業	売上の回復基調があるとはいえ、元のダメージが大きいため収支が黒字化するにはもう少し時間がかかりそう。
家具小売業	仕入原価の値上がりを売価に転嫁が困難。
ドラッグストア	新型コロナウイルスの社会に対する影響度は強く、「ニューノーマル」への対応を進めていく必要がある。行政には補助金対応など資金面での支援を期待している。また、足元の感染急拡大で従業員の自宅待機も増加しているため、待機期間の柔軟で速やかな対応を期待する。
スポーツ用品小売業	新型コロナウイルスが落ち着かず、生き残りをかけて色々模索している。補助金、低金利融資等、更なる支援をお願いしたい。

# 【サービス業】①



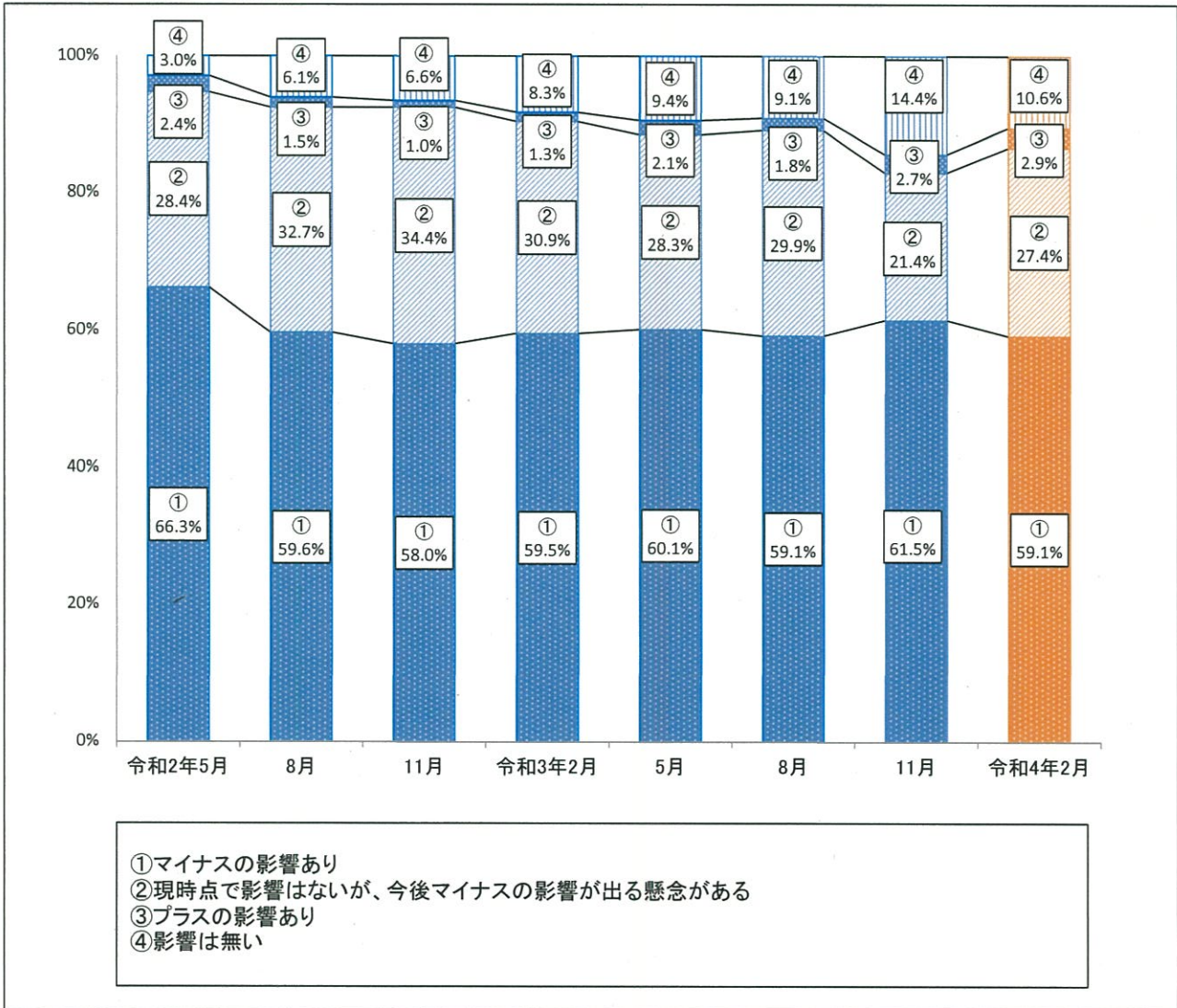
## 【サービス業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

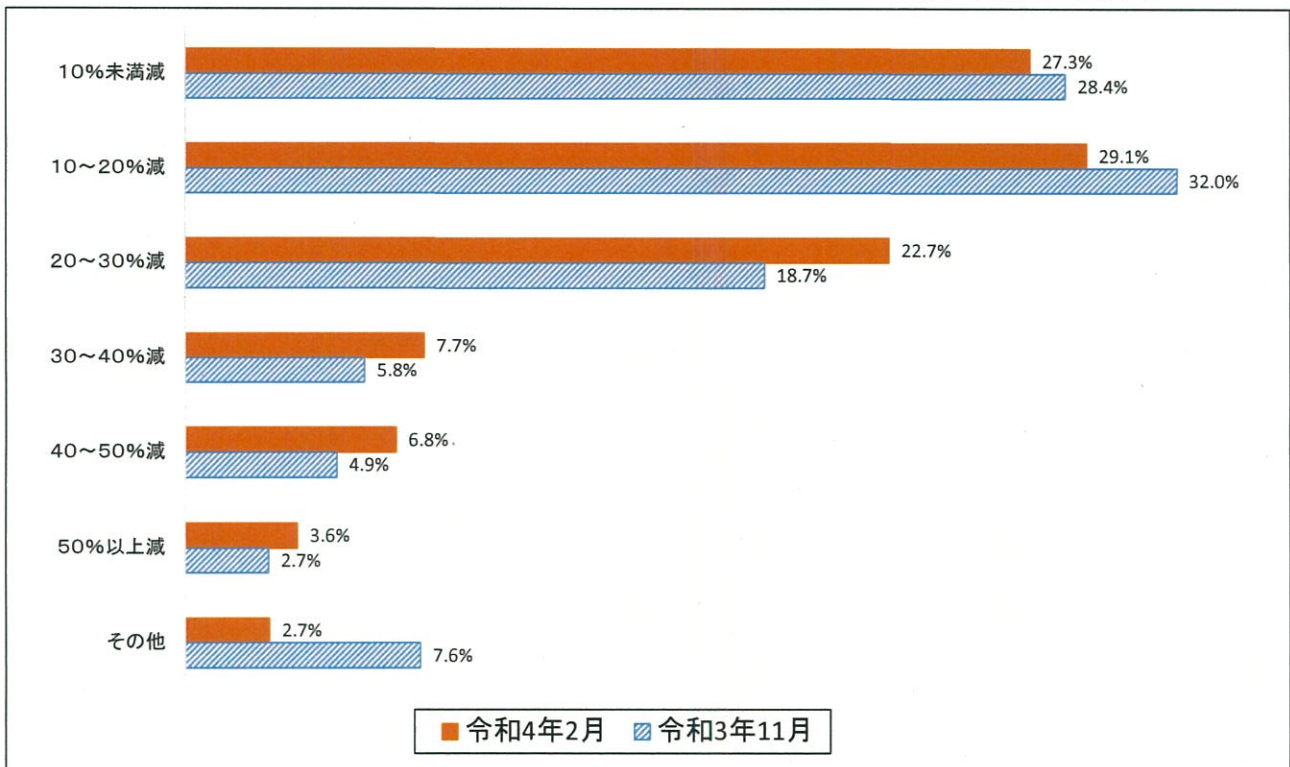
一般貨物自動車運送業	新型コロナウイルスの影響により尿素などの消耗品、機械車両などの調達難が顕在化してきている。
貨物自動車運送業	新型コロナウイルスの影響で資金繰りが悪化している。無金利で貸して欲しい。
運輸附帯サービス業	コロナ禍での業務対応に苦慮している。売上やその他に多少影響はあるものの、幸いにも極端な落ち込みではない。人材確保は極めて困難な状況である。零細企業は業態転換が厳しいので、現況に沿って対策しながら継続している。
貸事務所業	色々な支援対策は有効に使って欲しい。良い制度でも公正な活用を希望する。支援金の不正の罰則規定の強化と周知をお願いしたい。
貸事務所業	コロナ禍での売り上げ不振により回復の見込みがなかなか立たない。
物品賃貸業	コロナ禍が2年となり、状況がさらに悪化している。飲食店の時短に関するエビデンスが全く伝わってこない。
建設設計業	一般入札制度の最低金額率を上げて欲しい。
機械設計業	支援金（事業復活支援金等）により、一時的ではあるが資金繰りが改善している。税金には色々な使い方があがるが、事業者みんなに行き渡るような支援金等、公平な使い方をして欲しい。
旅館・ホテル	観光業を支援するべく、Go To トラベル・イートの早期再開や千葉とく旅キャンペーンの早期再開を望む。新型コロナウイルス感染症においては、欧米諸国と同様に新型コロナウイルスの規制緩和と、指定感染症分類を2類から5類に下げる検討をして欲しい。また、令和4年度固定資産税の令和3年度並みの軽減を期待。
旅館・ホテル	SDGs へ取り組むことが企業のメリットになると認識できる社会環境の整備。
葬儀業	新型コロナウイルス対策の強化（ワクチン、検査対応）をお願いしたい。県には首都圏という恵まれた環境を最大限に活かすべく、引き続き経済活性化に向け最大限の尽力をお願いしたい。国には人口減少をはじめ日本の国際的な地位下落や円の実質価格の低下など、小手先の対応ではなく、将来国が進む先を示し、抜本的な取組をお願いしたい。
浄化槽清掃業	SDGs の各目標に沿ったベンチャー企業の発掘・育成や、取り組み先進国への調査団の派遣。脱炭素社会に向けた取組や第6世代移動通信システム（6G）への取組を積極的に推進して欲しい。

# 付帯調査結果

「新型コロナウイルス感染症の影響について」  
 (1) 自社への影響の有無【択一】

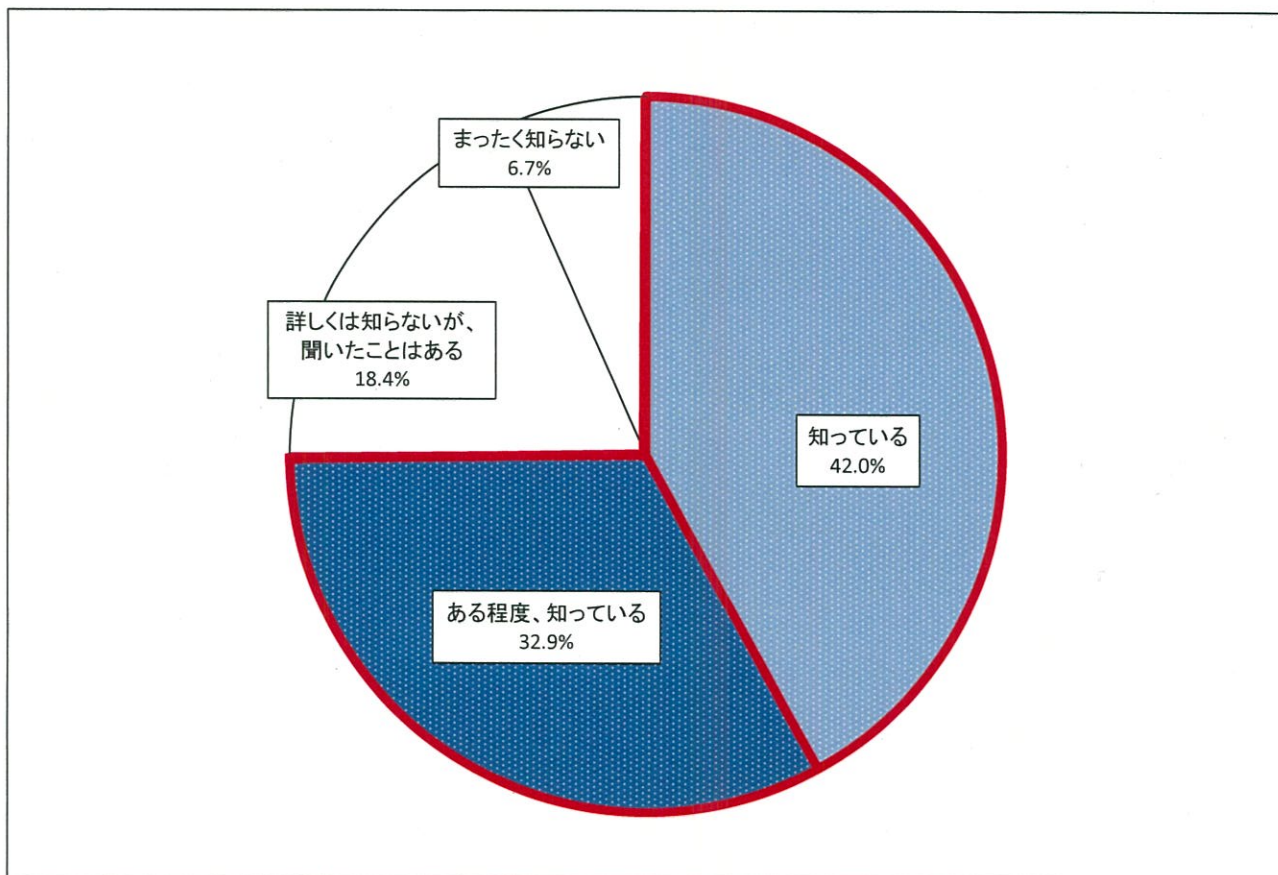


(2) 「設問(1)」で「① マイナスの影響あり」と回答した企業に伺った。 ※2月の売上の影響(前回調査比)【択一】

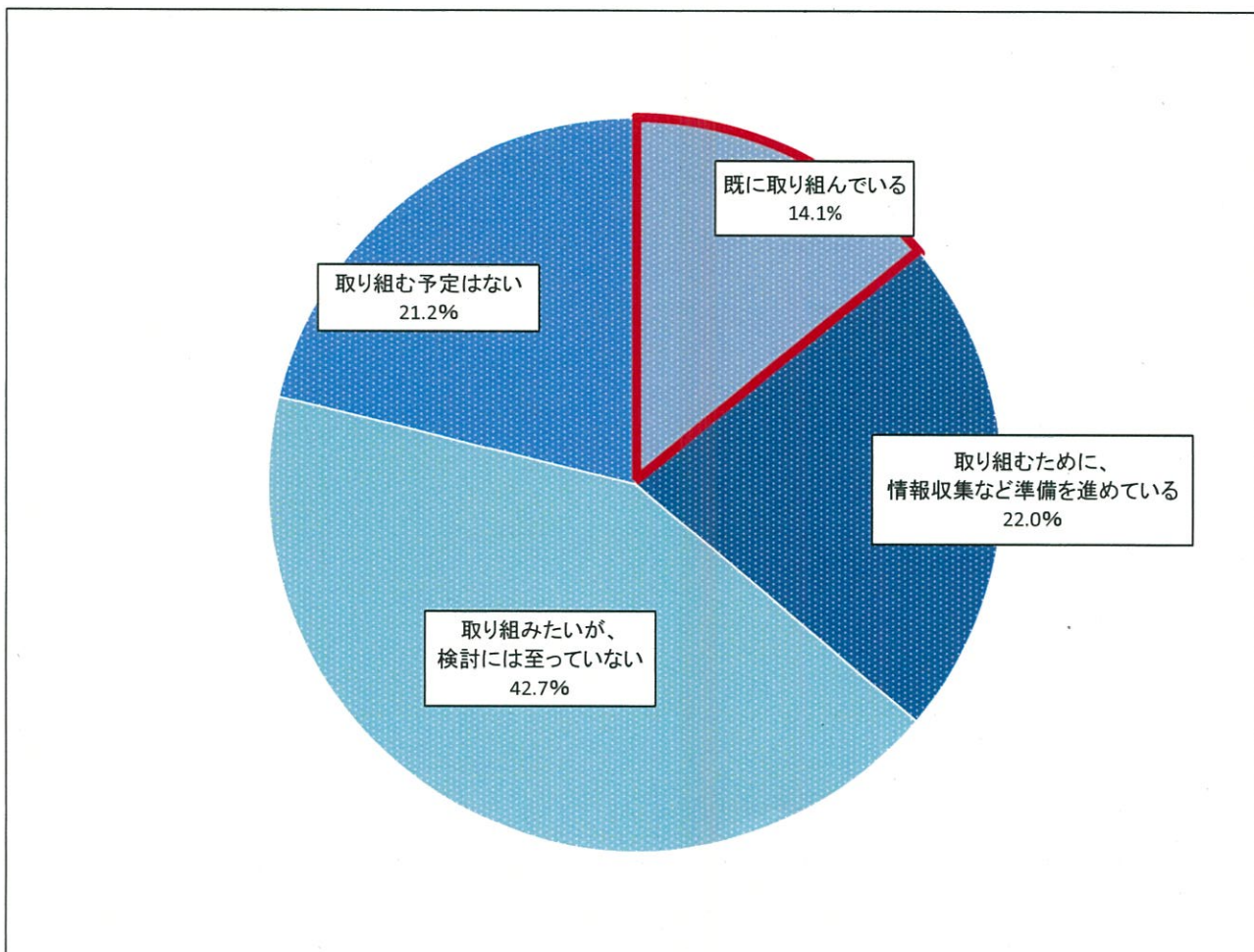


「SDGsについて」

(1)SDGsの認知度について【択一】



(2)SDGsの取り組み状況について【択一】



(3) SDGs の具体的な取り組み

土木建築工事業	持続可能なエネルギーの利用として太陽光を利用した暖房、お湯取り、健康的な生活の確保など。長期優良住宅、低炭素住宅、OMソーラーの住宅に取り組んでいる。
管工事業	取引銀行経由にて SDGs 推進私募債利用中。
管工事業	エコアクション取得に向けた取組、一部ペーパーレス化、事務所・工場 LED 化。
土木建築工事業	ESG 経営を連動した行動計画を設定し、中間・期末に評価する。
管工事業	設備の改修時に、CO2 の少ないものや、建物が省エネ効果が高いものを認証できる提案など、付加価値をつけている。
管工事業	TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言への賛同、健康経営、脱炭素社会の実現に向けた取組強化。
集積回路製造業	地域の小学校図書館に新型コロナウイルス感染防止用のアクリル板 50 枚を寄贈。
オフセット印刷業	印刷用紙等を SDGs に合わせた物に推奨している。
電力開閉装置製造業	エネルギー・太陽光設置などに取り組んでいる。
金属プレス製品製造業	環境マネジメントシステムの導入及び運用。
製鉄業	気候変動問題解決への貢献 (2050 年カーボンニュートラル実現に向けた取組)、労働安全衛生の確保、多様な人材の確保と育成、生産・エンジニアリング実力の強靱化 (DX 推進等による世界トップレベル収益力の実現)、商品・サービスの競争力強化 (高付加価値ソリューションの提供による成長戦略の推進)。
生産用機械・同部品製造業	エコアクション活動と並行し、社内で班別化を行い、具体的に目標を掲げ取り組んでいる。
プラスチック成形材料製造業	太陽光発電の一部導入を進めている。
音響部品・磁気ヘッド・小形モータ製造業	貧困やきれいな水に関する支援を行っている団体に寄付している。
界面活性剤製造業	原材料をカーボンニュートラルに対応した自然素材の原料に置き換え中。
化粧品卸売業	資源ごみ回収や、孤児院へのボランティア活動をしている。
食料・飲料卸売業	商品にならない規格外の野菜を商品化 (食品ロス)。
自動車部分品・附属品卸売業	物流便の削減。
セメント卸売業	市営保育所への遊具等の提供。
総合スーパー	1~17 の目標全ての取組をグループ全体で実施。「12. つくる責任・つかう責任」では、リサイクル推進や認証商品の販売など多く取り組んでいる。
スポーツ用品小売業	従前から 3R に取り組んでいたが、リサイクル、リユースの度合いを更に高め廃棄物を減らすことで貢献したいと考えている。

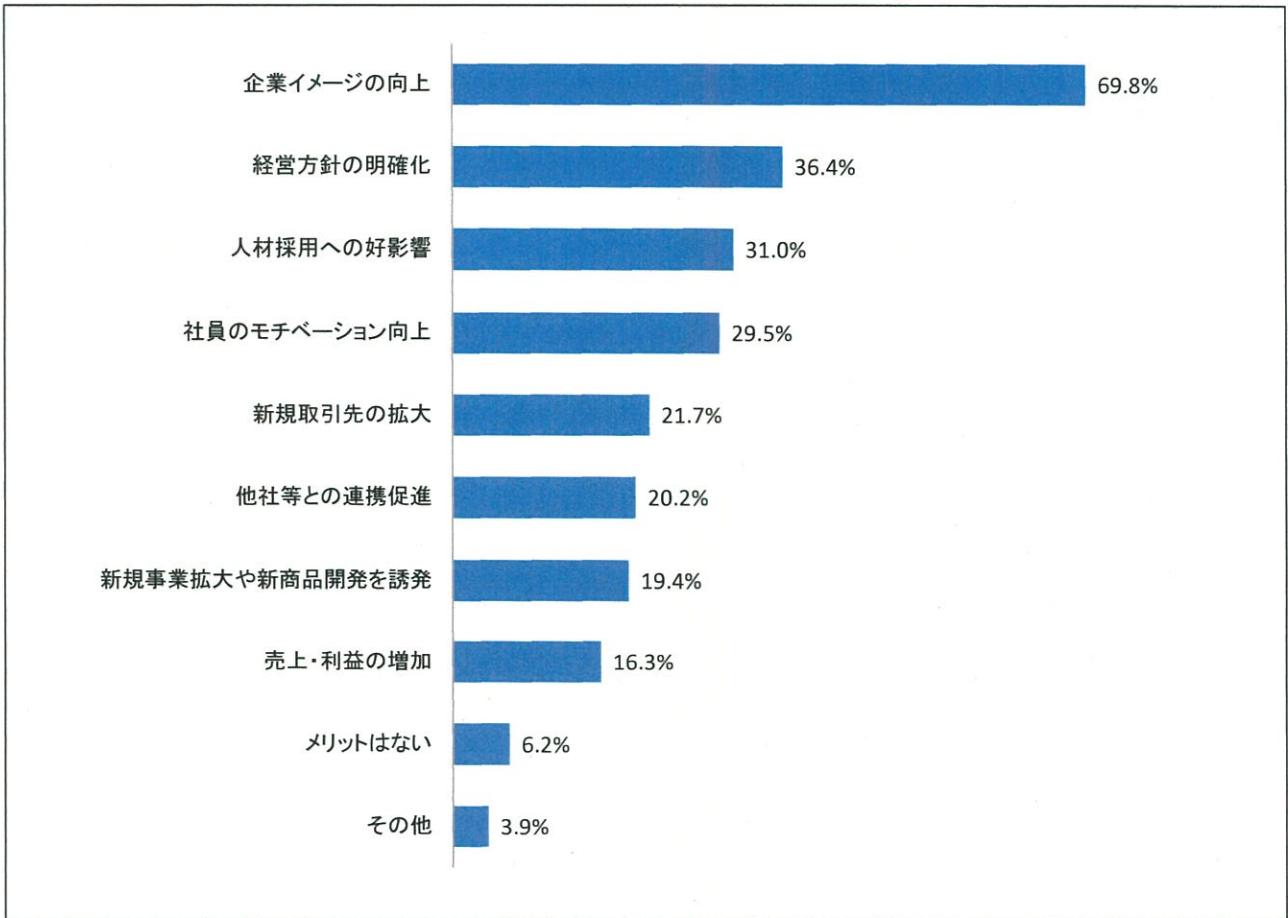


(3) SDGs の具体的な取り組み

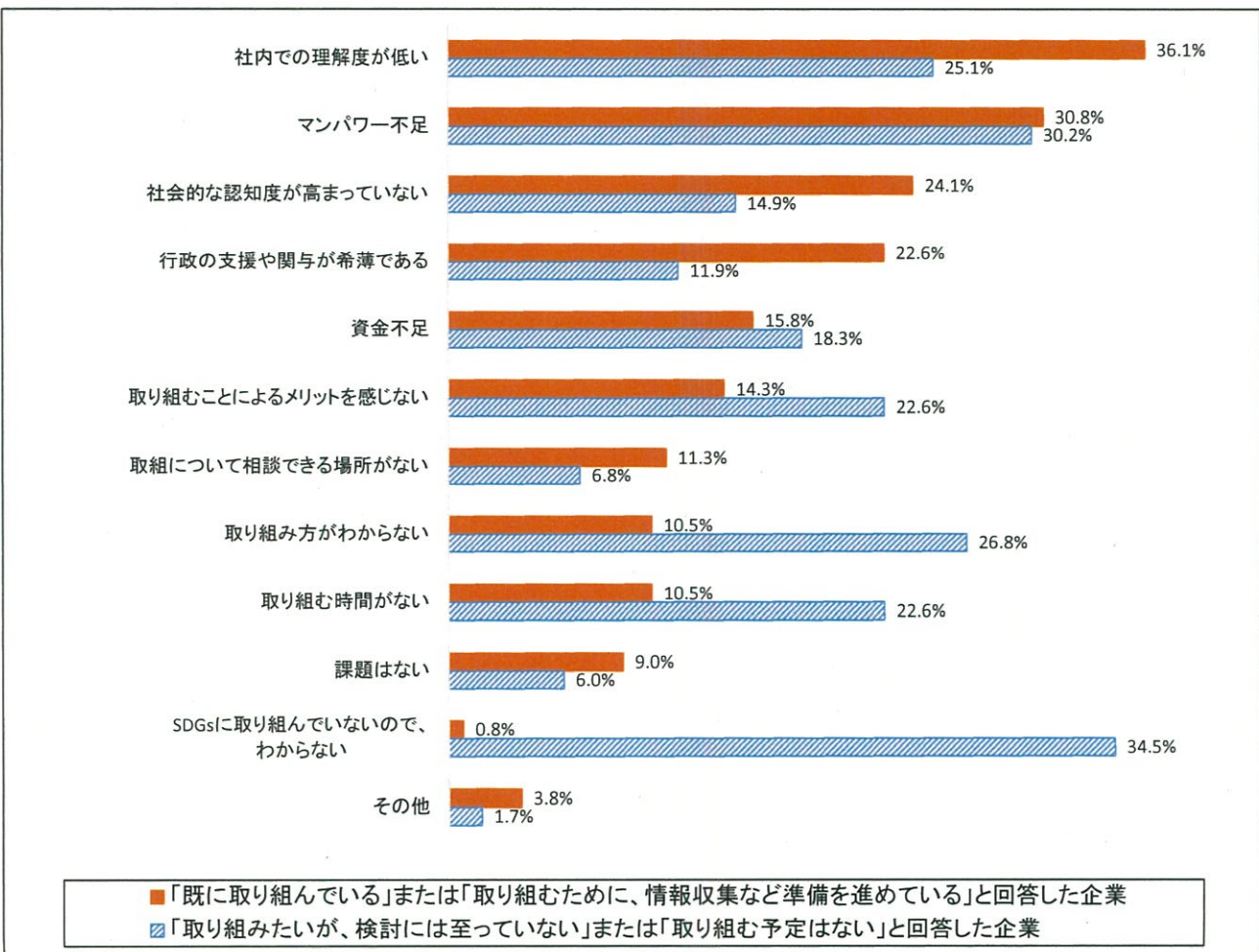
ホームセンター	災害や有事の際の協定等、スポーツ支援、障害者支援、脱炭素に向けた取組(太陽光、LED化等)、健康経営への取組など。
各種商品小売業	食の安全・安心、環境、子育て・食育、地域社会とくらし、平和・ユニセフなどに関する取組を行っている。
各種商品小売業	独自に SDGs を踏まえたチャレンジ宣言を行い、テーマごとの取組を行っている。
自動車小売業	コピー用紙の裏面の再活用、請求書等の Web 通知の利用。
食料品小売業	太陽光発電、フードロス削減。
福祉用品小売業	今まで梱包材として使用していたビニールを、環境にやさしいバイオマス素材に変更。
建築材料小売業	ゴミを分別し資源ごみとしてリサイクルに協力。
自動車小売業	障害者雇用、温室効果ガス排出制限につながる行動。
各種食料品小売業	営業車の電気化。
総合スーパー	リサイクルの取組、プラスチック製品の切り替え、制服の廃止。
総合スーパー	お買い物袋持参運動、CO2 排出削減。
総合スーパー	食品ロスの削減、植樹活動、ジェンダーの平等。
貸事務所業	ちば SDGs パートナー制度登録申請済。
専門料理店	原材料の一部として、フェアトレード商品を購入しており、砂漠の防止や森林保護、貧困防止等に取り組んでいる。
産業廃棄物処分量	業務等を SDGs の各項目に関連付けて取り組んでいる。
産業廃棄物収集運搬業	清潔な飲料水の確保。
旅館・ホテル	酒造会社が仕込みに用いたいちごや酒粕を使ったサステナブルスイーツを開発し販売した。
自動車賃貸業	ハイブリッドレンタカーの積極導入。
金融商品取引業	女性活躍推進(プラチナえるぼし取得)、SDGs 関連投資信託の取扱、フードバンク千葉との連携等。
葬儀業	各事業所にオンデマンドシステムを導入し節電の取組。CO2 削減としてドライアイスから保冷材への使用に変更。紙の再利用のほか、ペーパーレス化の推進、各施設のバリアフリー化への移行など。
機械設計業	海難事故を軽減する装置の啓蒙・普及活動を実施している。
一般貨物自動車運送業	同一労働、同一賃金の人事制度導入。また、燃費基準をクリアしたトラックの導入、エコドライブに対する表彰。

(4) SDGsに取り組む際、または取り組む際に予想されるメリットについて【複数回答】

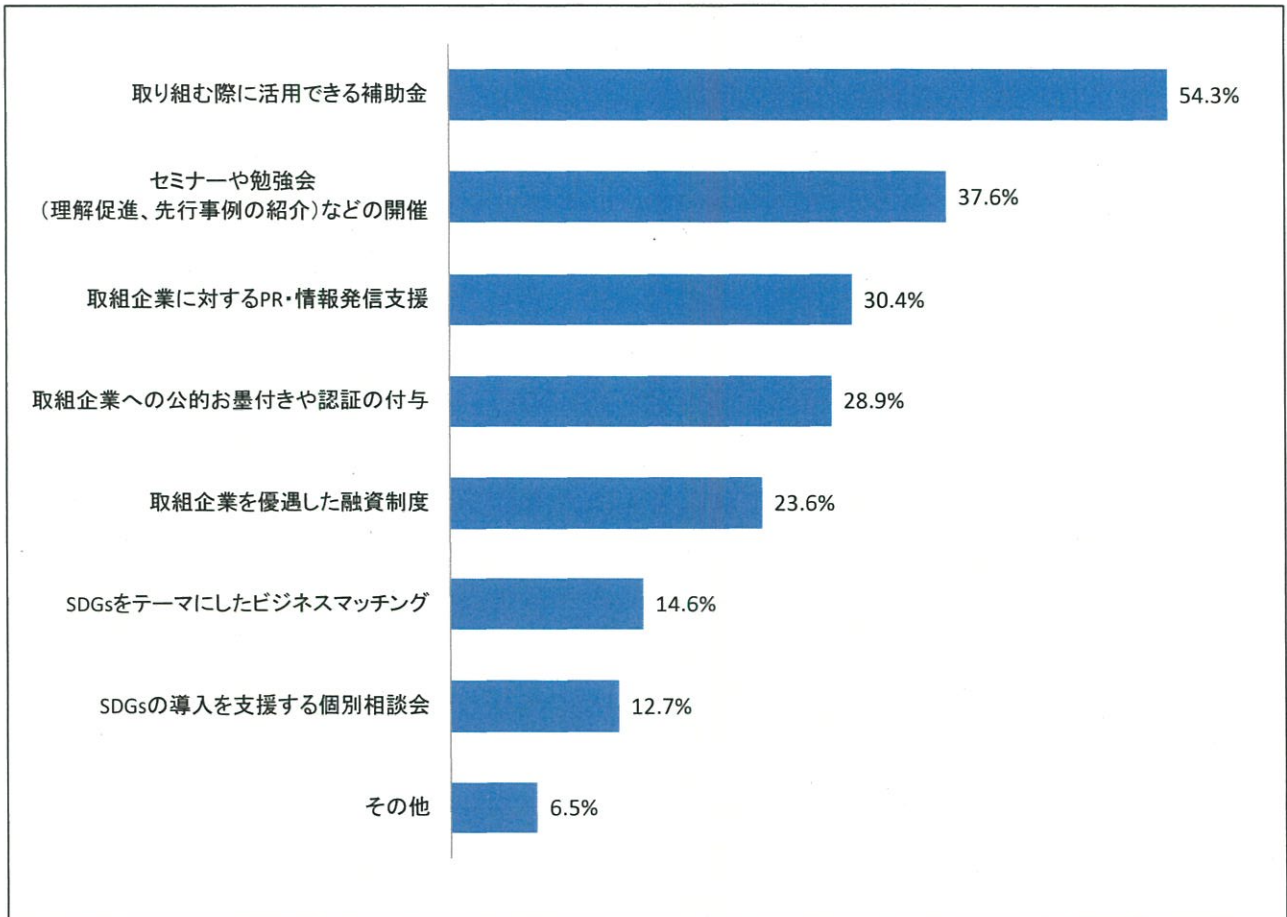
「設問(2)」で「既に取り組んでいる」または「取り組むために、情報収集など準備を進めている」と回答した企業に伺った。



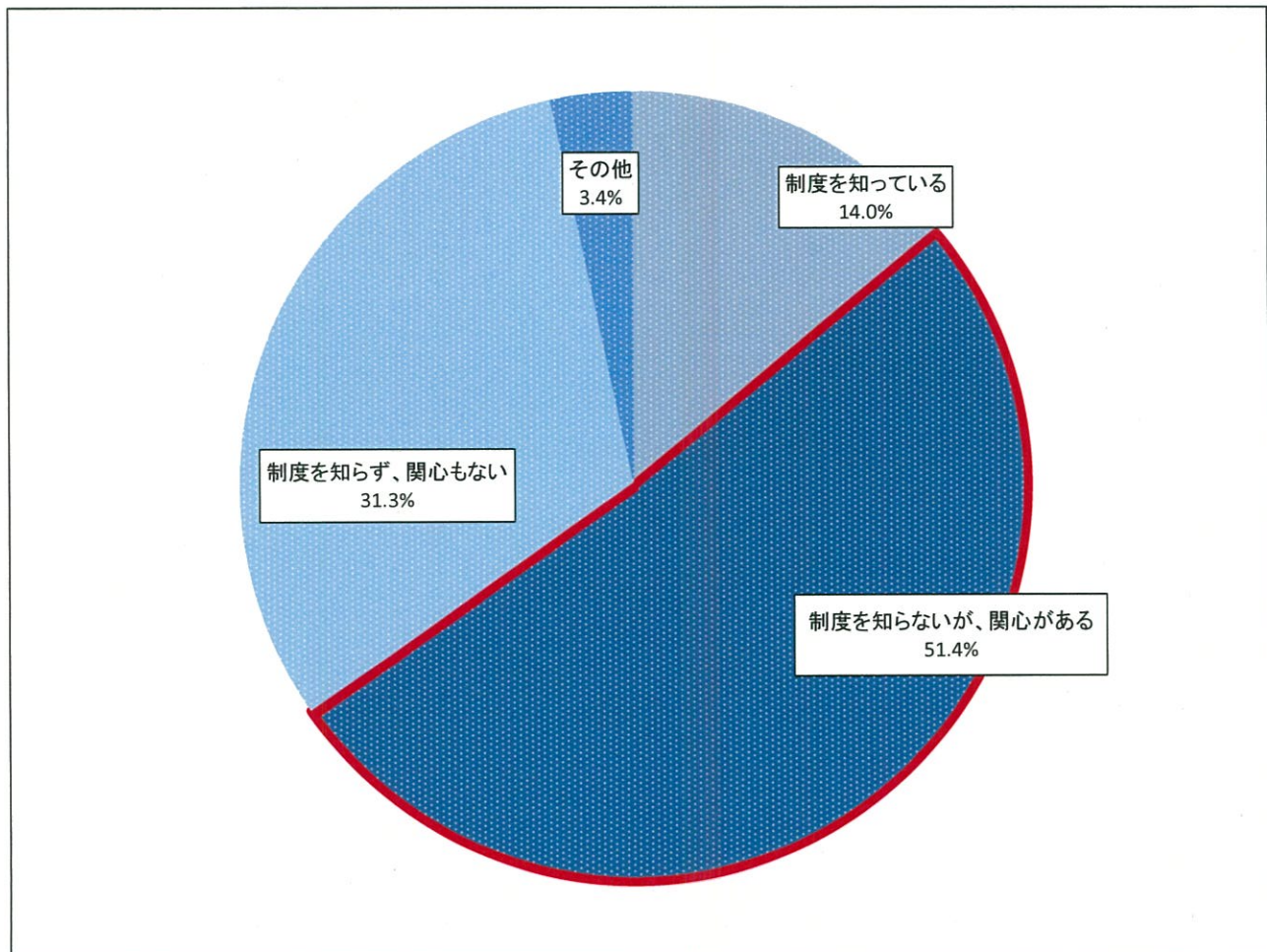
(5) SDGsに取り組む際、または取り組む際に予想される課題について【複数回答】



(6)SDGsに関する支援策に関して、行政や商工会議所などの支援機関に求める内容について【複数回答】

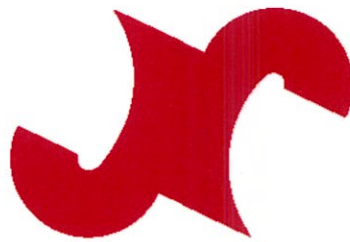


(7)千葉県が創設した「ちばSDGsパートナー登録制度」への関心について【択一】









【お問い合わせ】  
千葉商工会議所  
企画経営部 企画広報課  
〒260-0013  
千葉市中央区中央 2-5-1  
TEL: (043) 227-4103  
Mail: chosa@chiba-cci.or.jp

